

事業番号 0152

(事業名) 独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必要な経費
(担当部局) 大臣官房公文書管理課

－公開プロセスの評価結果－

<取りまとめコメント>

①成果指標に関して

内閣府の独立行政法人としての組織実態に即した指標を検討いただきたい。その上で具体的には、全体の成果の進捗度合いが分かる保存・利用・展示などに分けた成果目標を設定し、それに合わせた指標の工夫が必要。ロジックモデルを描き、レビューシートを書き換える必要がある。

②事業の改善に関して

業務改善については、国民の視点、国としての視点、別々に行う必要がある。それぞれをふまえた指示を、内閣府は法人に提示すべきである。もちろん、独立行政法人としての自己評価、国立公文書館としての自己評価も重要で、それを国民にわかりやすく示す必要がある。その際、全国に多々ある図書館一般の指標（利用者拡大・アクセス件数）もあるだろうが、日本国の国立公文書館は、特別のミッションもある。設立の経緯も違い、その国における役割・立場も違う各国の図書館との比較も参考になるが、何をどのように比較して、いかに参考にするのかを国民に提示すると有益であろう。

<外部有識者のコメント>

①成果目標に関して（ex. アウトカムが適切に設定されているか、事業の進捗や効果について成果目標に照らした点検及び改善が行われているか 等）

- ・利用者数の拡大という目標は良いと思うが、それをトップページのアクセス件数で図ることは難しい。総ページビュー数に変えられるというお話もある様なので、より利用実態を測れる指標を検討いただきたい。又、利用者数拡大を実現するための施策とその効果がうまく結びついていない為、改善方法が明確にならないという問題がある。施策と効果を結びつけるモデルを提示していただきたい。
- ・アウトプットがデジタルアーカイブ化、アウトカムは利用者数の拡大となっているが、他の業務も実施しており、デジタルアーカイブ化だけが利用者数の拡大に寄与するわけではない。ロジックモデルを描き、レビューシートを書き換える必要がある。
- ・デジタルアーカイブデータの作成について、全体に対する進捗度合いがわからない。全体の進捗度合いが分かる指標にするべき。
- ・アンケートを用いて「利便性向上」を指標化する必要がある。
- ・国民目線からいえば、確かにデジタルアーカイブの蓄積やトップページのアクセス数が相応しいかもしれないが、それ以外にも、展示会の回数及び集客数、資料の貸し出し件数なども重要かもしれない。他方、内閣府の側から見れば、国立公文書館法第 11 条の業務についてのレビューが必要そうである。さらに業務改善につなげる観点からいえば、もっと業務内容に寄り添ったミクロな視点での指標設定が望まれる。
- ・シートに記載している成果目標について。「利用者数の拡大を図る」トップページアクセス件数、では国民に理解されない。目標を具体的に指定し、それに併せたロジックモデルを作成し、国立公文書館という組織の特徴を出すべきである。

②事業の改善に関して（ex. 同じ又はより少ない予算でより多くの成果を引き出す工夫はないか 等）

- ・AI 含めた先端技術の活用などが遅れている。海外に比べて見劣りするという話があったが、箱だけを新しくしても効果は薄く、新しい技術に対応できる人材などを確保して、活用効果を上げるための戦略が重要だと考える。
- ・ロジックモデルを書き直し、どの取り組みが利用者数を増やしているのかを明確にするべき。現時点は、どの取り組みが利用者数を増やしているかが不明。
- ・国立公文書館法第 11 条の業務を踏まえると、保存や一般利用については指標が掲げられている状況にあるが、情報収集、専門的助言、調査研究、研修などの事業については指標は掲げられていない。国立公文書館の運営費交付金で実施している業務を説明するという観点からいえば、これらの事業についても指標を掲げるべきなのではないか。

- ・トップページアクセス件数の数字を漫然と記載するだけでなく、①経年変化の理由、②利用者の視点、③利用しない国民の視点、④保存・利用・展示などに分けた成果目標設定 その他、工夫が必要。

③その他

- ・「運営費交付金を対象とする行政事業レビュー」と「独立行政法人制度の下での中期目標や事業計画に基づく独立行政法人評価」との間に、「評価の観点の違いがある」とご説明されるのであれば、「どのような違いがあるのか」を明確に説明していただく必要があるだろう。この点について前広にご検討ありたい。
- ・一社応札、随意契約が出てくるのはやむを得ないのか、それとも回避できる方法があるのか。
- ・物価上昇のおり、経営についての方針を考えて欲しい。場合によっては、運営交付金の増額を主張しても良いと思う。